



遠藤周作  
生誕100th  
沈黙と好奇心の旅へ  
ENDO SHUSAKU  
LITERARY MUSEUM

遠藤周作生誕100年記念

竹下景子  
トークショー &  
「夫の宿題」上映会

撮影：稲井勲

作家・遠藤周作の人生とは——。  
知られざるその物語に迫る。

作家・遠藤周作の生誕100年を記念して、遠藤周作の人生と  
順子夫人との夫婦愛を描いたドラマ「夫の宿題」を上映。  
ドラマで順子夫人を演じた竹下景子さんによるトークショーを  
開催します。さらに、かつて長崎で行われた講演会に遠藤周作  
自身が登壇した際の本人の肉声を特別公開！

2023 3/25 (土) 開場 13:00 / 開演 14:00

|会場| 長崎ブリックホール 3F 国際会議場 長崎市茂里町 2-38

入場チケット

|全席自由| 前売 1,000円 当日 1,500円  
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

〈チケット取り扱い〉ローソンチケット(Lコード: 82668) / 長崎ブリックホールチケットカウンター / くさの書店(チトセピア店、西友店)

〈出演者〉竹下景子(俳優) 司会: 村山仁志(NBCアナウンサー・作家)

※本イベントは長崎ブリックホールにおける新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに従って感染症対策を行ったうえで実施します。  
※新型コロナウイルス感染症拡大等により本イベントが中止となった場合、チケットの払い戻しを行います。旅費・交通費等の補償はしません。



主催 長崎市

お問合せ

長崎市文化振興課

TEL 095-842-3782 (8:45~17:30 ※土日祝日を除く)

※2023年1月23日より右記番号に変更になります。→ 095-829-1235

E-mail bun\_shin@city.nagasaki.lg.jp

撮影：篠山紀信

## 遠藤周作没後3年特別番組

スペシャルドラマ

# 「夫の宿題」

TBS・MBS系全国ネット  
1999年12月放送

2000年日本民間放送連盟賞優秀賞受賞作品。アジアテレビ賞主演女優賞受賞(竹下景子)対象作品。作家であった遠藤周作を支えた妻・順子さんが描いた同名著書のドラマ化作品。神戸での遠藤周作の少年時代から、二人の出会い、長い闘病生活までを描く。

大学在学中に留学先のフランスから帰国した周作(竹中直人)は、順子(竹下景子)との2度目のデートでプロポーズ。周作が「白い人」で芥川賞を受賞した2か月後に結婚。翌年には長男・龍之介が誕生したが、周作は病弱な体質で常に何かの病気に苦しめられていた。周作は順子との愛情と信頼の中で入退院を繰り返しながら、次々と大作を書き上げていく。

## トークショー



撮影：篠山紀信

遠藤周作の妻 順子さん 役

## 竹下 景子 Keiko Takeshita

愛知県名古屋市出身。  
東京女子大学文理学部社会学科卒業。

NHK「中学生群像」出演を経て、1973年NHK銀河テレビ小説「波の塔」で本格デビュー。映画「男はつらいよ」のマドンナ役を3度務め、「学校」では第17回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。また、2007年に舞台「朝焼けのマンハッタン」「海と日傘」で第42回紀伊國屋演劇賞個人賞、2015年に第66回日本放送協会放送文化賞を受賞、2019年には文化庁長官表彰を受ける。テレビ・映画・舞台などの他、2005年の日本国際博覧会「愛・地球博」日本館総館長をはじめ、国連WFP協会親善大使、こども本の森神戸名誉館長など幅広く活動している。

作家 遠藤周作が  
歩んだ人生とは  
知られざるその物語に迫る。



## 遠藤周作

生誕 **100th**

沈黙と好奇心の旅へ

ENDO SHUSAKU  
LITERARY MUSEUM

公式 SNS &  
特設サイトで  
情報発信中!



Instagram



twitter



web

生誕100年特別企画展

## 100歳の遠藤周作に出会う

2023 3/27(月) → 2024 9/26(木)

開館時間 | 午前9時～午後5時(入館受付は午後4時30分まで)  
※企画展初日は午後1時オープン

休館日 | 12月29日～1月3日

料 金 | 一般360(260)円、小・中・高校生200(100)円  
( )内は10名以上の団体料金



長崎市遠藤周作文学館  
長崎市東出津町77番地  
TEL 0959-37-6011  
FAX 0959-25-1443